

スマートフォンアプリ「XEAL30D/40D」取扱説明書

戸別受信機 XEAL30D と XEAL40D はスマートフォンアプリを使い、音でデータを転送してチャンネルや各機能の設定ができます。アプリは弊社が作成したもので、無償でお使いいただけます。

チャンネル、ユーザーコードや秘話、個別通信などの設定項目は各無線機の取り扱い説明書を事前に参照して、無線機(送信機)側の設定を済ませておきます。

【ダウンロード】

ANDROID 端末は PLAY ストア、IPHONE 端末は APP STORE で、お使いの機種に合わせて無償アプリの「XEAL30D」または「XEAL40D」を検索してインストールします。(共に約 1.8MB)

【アプリの設定】

アイコンをタップすると「XEAL * * D 設定」画面が開きます。

・デジタル簡易無線1からラジオ設定までは、登録するチャンネルごとの設定です。それぞれバンドで登録局(351M～)、免許局(467M～)を選び、無線機に行った設定と同じになるよう、アプリの各項目を設定します。

・コンパンダ、VOX、ガイダンス最小音量など、無線機や戸別受信機の取扱説明書で説明した項目はここでは省略します。

* **BS**: 乾電池で使うとき、電池の持ちが良くなるバッテリーセーブモードです。ON にすると持ちが良くなりますが、通話の頭が途切れることがあります。AC アダプターを使っているときは常に無効になります。

* **減電池しきい値**: 電池が減ったことを知らせるレベルの設定です。数字が大きいほど、電池残量に余裕があるうちから警告します。

* **設定ロック**: デジタル簡易無線、特定小電力、アマチュア無線の ACSIH ができなくなります(周波数書き込み・消去ができない)。ラジオはシークと書き込み、消去ができなくなります。各種設定、拡張各種設定の項目も全て変更できなくなります。

【設定データの書き込み】

アプリの設定が終わったら、そのデータを戸別受信機(以下、本機)に転送します。スマートフォンがマナーモードになっていないことを確認して、音量を高めに行います。

- ご注意 -

- ・ 静かな場所で行ってください。話し声や環境音があると書き込みができません。
- ・ データ転送中は本機とスマートフォンを極力動かさないでください。
- ・ うまく書き込めないときはスマートフォンの音量を小さい場合は大きく、大きすぎる場合は少し下げで試してください。
- ・ スマートフォンのスピーカーの周波数特性によってはうまくデータ転送ができない場合があります。別のスマートフォンでお試ください。

1. 本機の「△」、「▽」、「選局」ボタンを押しながら電源を入れるとスマートフォンアプリモードになり、音声ガイドが流れます。ガイドの音声の流れが終わったら、スマートフォンのスピーカー部(音が大きく出る方向)を本機のマイク部(パネル面中央上部の細長い穴)の正面に近づけます。マイクとスマートフォンの間隔は1～3cmが目安です。

- 書き込みに掛かる時間 -

アプリのメニュー画面右上にある「データ送信」ボタンを押すとまとめてデータを書き込めますが、設定内容によっては最長 2 分程度の時間がかかります。編集項目メニューの右上にある「データ送信」ボタンを押してその項目のデータだけを転送すれば、時間は短くなります。

2. いずれかのデータ送信ボタンを押すと、ピロピロ…と音が鳴り、データを転送します。データ転送中は①～⑤のランプが全てオレンジ点滅になります。終わるまでスマホをマイク穴の前から離さないでください。終了すると「スマートフォンからの設定が完了しました。」とガイダンスでお知らせします。
3. 電源を入れ直すと通常モードに戻ります。
4. エラー時は「データ転送に失敗しました。」とお知らせして本機の①～⑤のランプが赤点滅します。エラーになった時は、再度スマートフォンアプリの送信ボタンを押してリトライしてください。

データ初期化、をタップすると設定内容を全てリセットできます。

以上

アルインコ(株)電子事業部